

田辺三菱製薬株式会社



田辺三菱製薬

2017年度第3四半期 決算説明会

(2017年4月1日～2017年12月31日)

2018年2月5日
取締役 常務執行役員
田原 永三

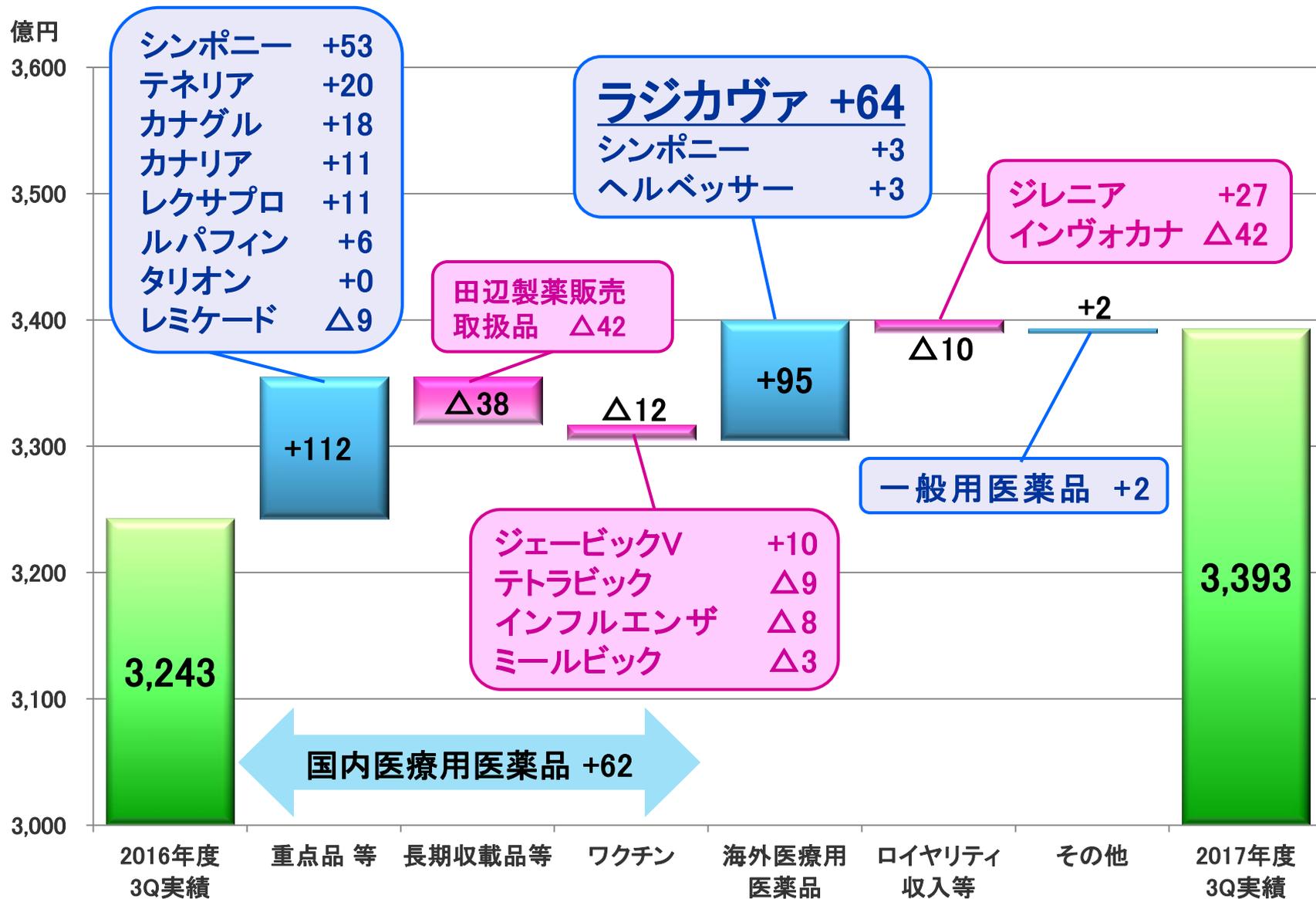
2017年度第3四半期 決算概要

2017年度第3四半期 決算概要

国内医療用医薬品の伸長、ラジカヴァの発売等により、売上収益は増収
ラジカヴァの販売活動費、研究開発費の増加により、コア営業利益は減益

	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上収益	3,393	3,243	+149	+4.6	4,330	78.4
（うち海外売上収益）	839	756	+82	+10.9	1,083	77.5
海外売上比率	24.7%	23.3%			25.0%	
売上原価	1,342	1,269	+72	+5.7	1,695	79.2
売上原価率	39.6%	39.1%			39.1%	
売上総利益	2,050	1,973	+76	+3.9	2,635	77.8
コア営業利益	697	799	△102	△12.8	800	87.1
営業利益	684	797	△113	△14.2	810	84.5
四半期利益(親会社帰属)	521	601	△80	△13.4	635	82.1

売上収益の増減



売上原価・販管費・コア営業利益

	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上収益	3,393	3,243	+149	+4.6	4,330	78.4
売上原価	1,342	1,269	+72	+5.7	1,695	79.2
売上原価率	39.6%	39.1%			39.1%	
売上総利益	2,050	1,973	+76	+3.9	2,635	77.8
販管費	776	710	+65	+9.2	1,040	74.7
研究開発費	561	450	+110	+24.5	765	73.4
製品に係る無形資産償却費	17	11	+6	+55.3	25	68.8
その他損益*	0	△1	+2	-	△5	-
コア営業利益	697	799	△102	△12.8	800	87.1

* 費用・損失の場合に△と表示

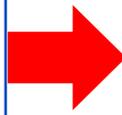
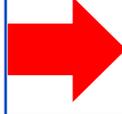
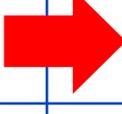
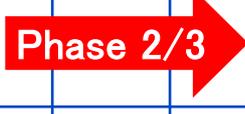
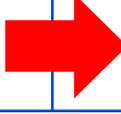
	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
コア営業利益	697	799	△102	△12.8	800	87.1
非経常項目*	△12	△1	△10	-	10	-
営業利益	684	797	△113	△14.2	810	84.5
金融収益	20	18	+1	+8.8	-	-
金融費用	2	1	+1	+79.3	-	-
四半期利益(親会社帰属)	521	601	△80	△13.4	635	82.1

* 費用・損失の場合に△と表示

開発パイプラインの進捗

2017年度2Q決算発表(2017年11月1日)以降の進捗状況

2018年1月31日現在

治験コード / 製品名 (一般名)	機序(予定適応症)	地域	P1	P2	P3	申請
MCI-186 / ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症)	スイス				
MP-214 (カリプラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャル アゴニスト(統合失調症)	韓国 台湾				
MT-6548 (Vadadustat)	低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素 阻害剤(腎性貧血)	日本				
MT-5547 (Fasinumab)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル 抗体製剤(変形性関節症)	日本				
MT-8554	神経系用剤 等 (更年期に伴う血管運動神経症状)	米国				

Open Up the Future

医療の未来を切り拓く

独自の価値を一番乗りでお届けする、
スピード感のある企業へ



田辺三菱製薬

補足資料



売上収益の内訳(第3四半期累計)

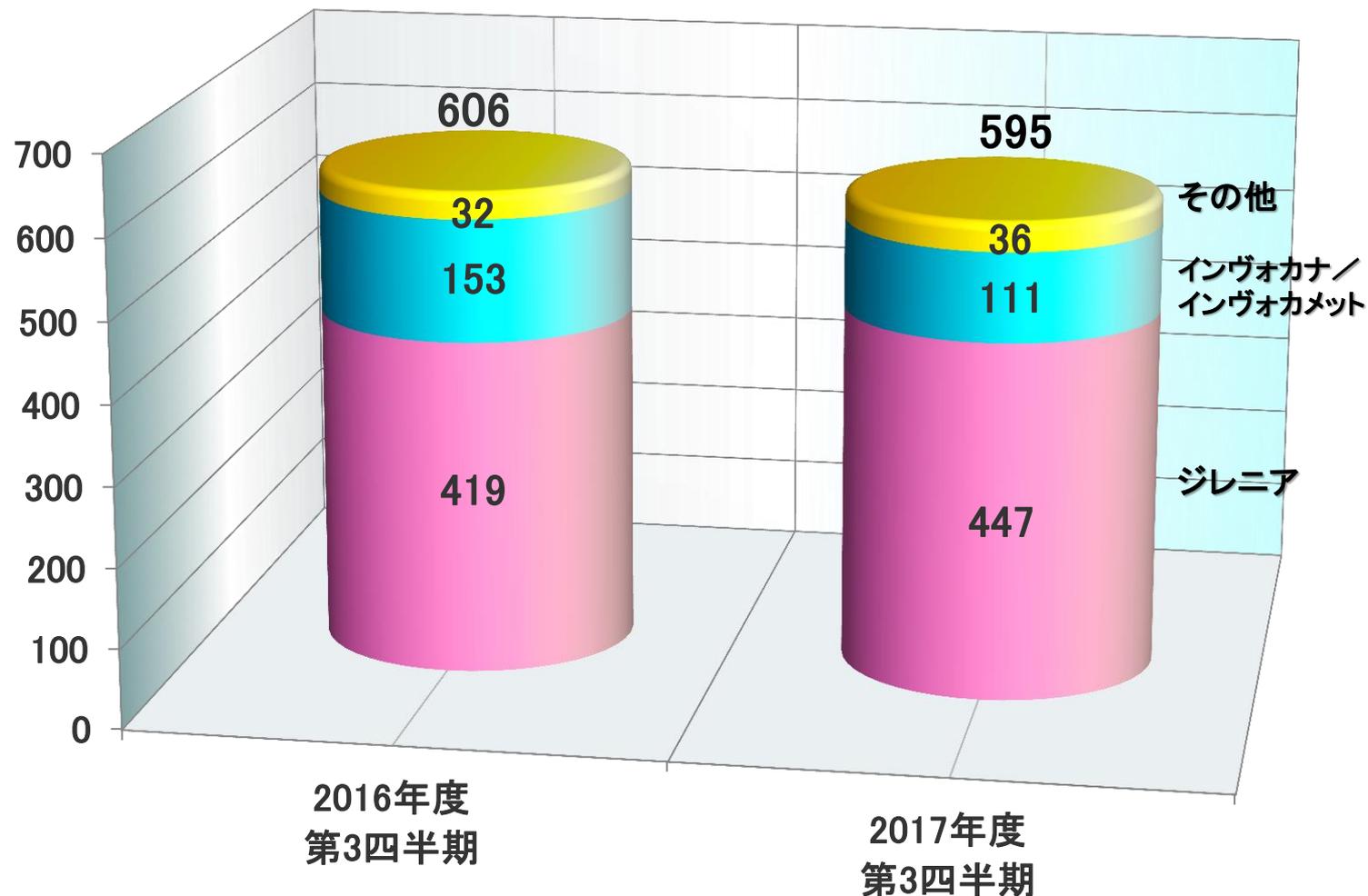
	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上収益	3,393	3,243	+149	+4.6	4,330	78.4
(うち海外売上収益)	839	756	+82	+10.9	1,083	77.5
国内医療用医薬品	2,496	2,433	+62	+2.6	3,154	79.1
海外医療用医薬品	257	161	+95	+59.1	324	79.2
ロイヤリティ収入等	595	606	△10	△1.7	802	74.2
一般用医薬品	31	28	+2	+9.2	41	75.2
その他	12	12	△0	△3.9	5	208.6

国内医療用医薬品 重点品等 売上収益

	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
レミケード	511	520	△9	△1.8	647	79.1
シンポニー	245	191	+53	+28.2	303	80.8
テネリア	152	132	+20	+15.4	191	79.7
タリオン	127	127	+0	+0.1	208	61.2
レクサプロ	99	87	+11	+13.6	129	76.7
カナグル	44	25	+18	+69.8	69	63.3
イムセラ	37	38	△0	△1.7	51	74.1
重点品合計	1,217	1,123	+94	+8.4	1,599	76.1
(新製品)カナリア	11	-	+11	-	非開示	-
ルパフィン	6	-	+6	-	非開示	-
テトラビック	66	76	△9	△12.5	92	72.6
ミールビック	41	44	△3	△8.2	52	78.0
水痘ワクチン	40	41	△1	△2.5	57	70.5
ジェービックV	42	31	+10	+34.8	49	85.0
インフルエンザワクチン	101	110	△8	△7.7	100	101.5
ワクチン合計	299	311	△12	△3.9	361	82.9
重点品・ワクチン合計*	1,516	1,434	+82	+5.7	1,960	77.4

* 新製品を除く

億円

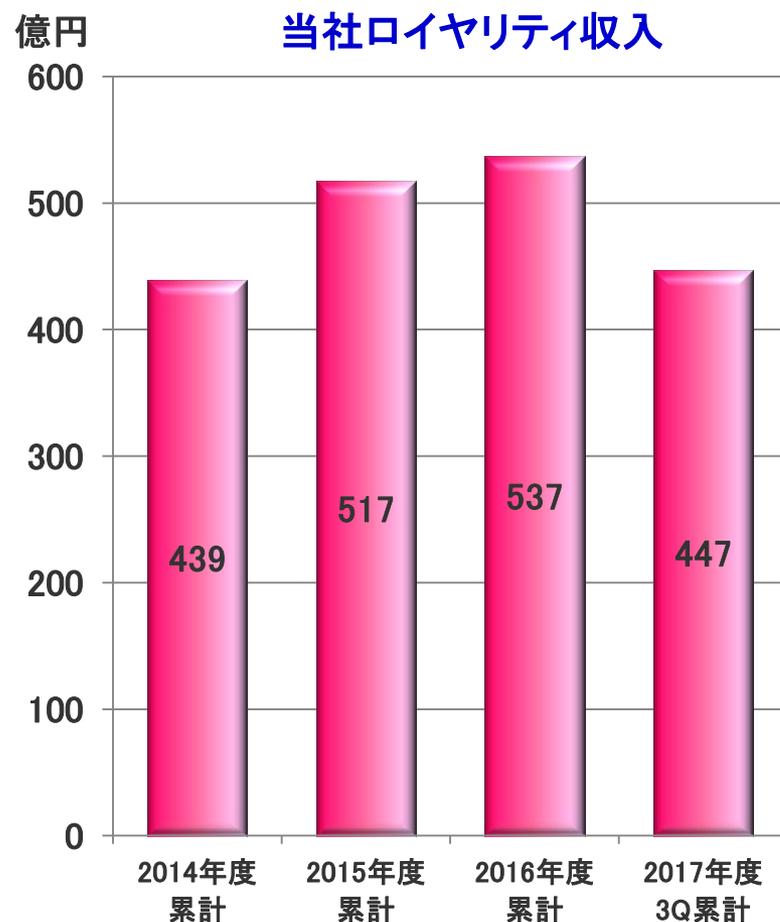


為替(\$)(期中平均)

107.34円

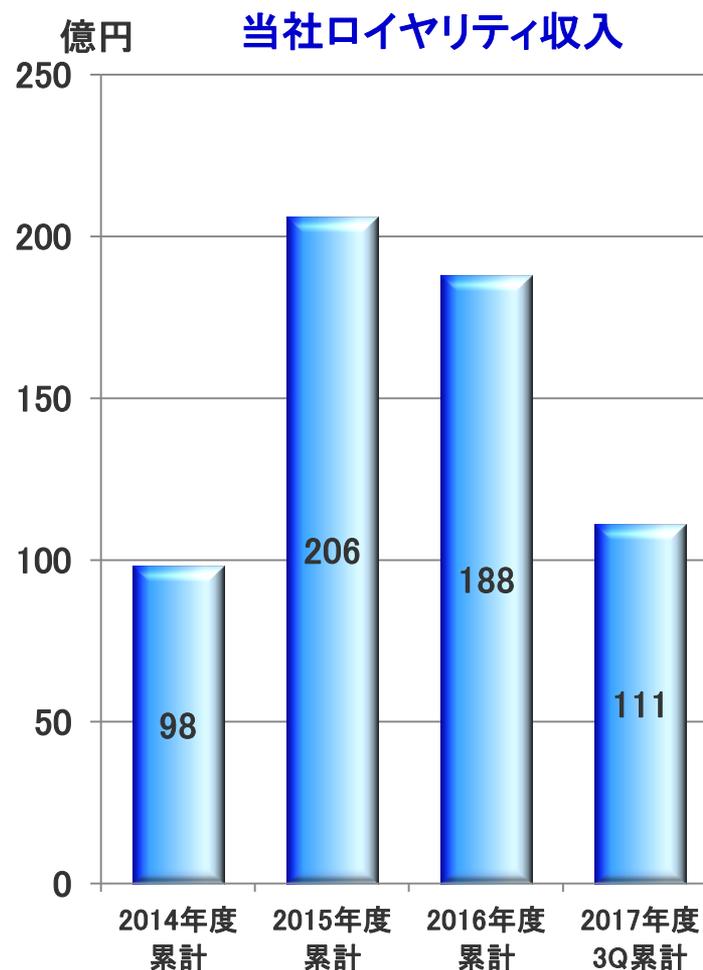
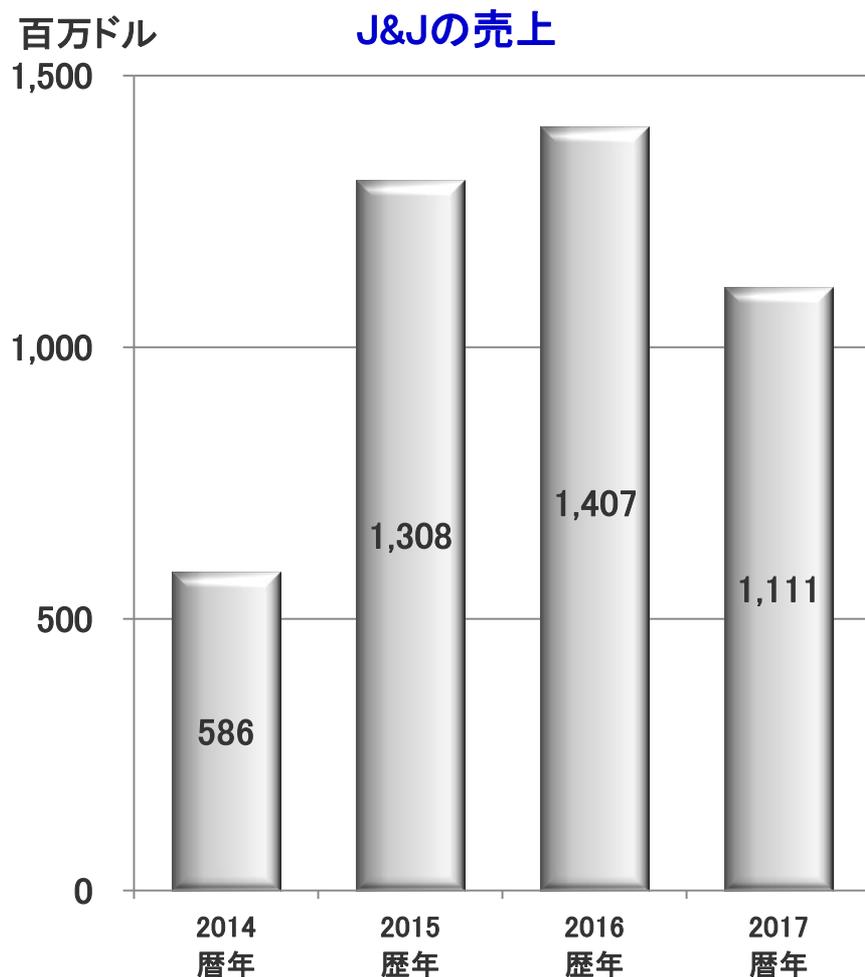
111.77円

- ◆ ノバルティスの2017年4Q(2017年10-12月)売上高は825百万ドル(前年同期 810百万ドル)
- ◆ 当社2017年度3Q(2017年4-12月)のロイヤリティ収入は447億円



インヴォカナ・インヴォカメット

- ◆ J&Jの2017年4Q(2017年10-12月)売上高は267百万ドル(前年同期 371百万ドル)
- ◆ 当社2017年度3Q(2017年4-12月)のロイヤリティ収入は111億円



赤字: 2017年度第2四半期決算発表(2017年11月1日)以降進捗

2018年1月31日現在

フェーズ1試験

フェーズ2試験

フェーズ3試験

申請

承認

- MT-1303(日・米・欧)
炎症・自己免疫疾患
- MP-513(米国)
2型糖尿病
- MT-3995(米国)
糖尿病性腎症
- MT-7529(カナダ)
インフルエンザ[H7N9]予防
- GB-1057(米国)
血液及び体液用剤
- MP-124(米国)
神経系用剤
- MT-0814(日本)
眼科用剤
- MT-7117(欧州)
皮膚科用剤等
- MT-4129(欧州)
循環器用剤等
- MT-2990(欧州)
炎症・自己免疫疾患等
- MT-2765(中国)
循環器用剤等
- ND0701(欧州)
パーキンソン病

- MT-1303(欧州)
多発性硬化症、乾癬
- MT-1303(日本、欧州)
クローン病
- MP-513(欧州)
2型糖尿病
- MT-3995(日本、欧州)
糖尿病性腎症
- MT-8972(カナダ)
インフルエンザ[H5N1]予防
- MT-3995(日本)
非アルコール性脂肪性肝炎
- MT-8554(欧州)
糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛
- ND0612(米国、欧州)
パーキンソン病
- ND0801(イスラエル)
中枢神経系疾患に伴う認知障害
- MT-8554(米国)
更年期に伴う血管運動神経症状

- カナグル(国際共同治験)*1
糖尿病性腎症
- MP-513(中国)
2型糖尿病
- MT-2355(日本)*2
5種混合ワクチン(4混+Hib)
- MT-2271(米、欧、カナダ他)
季節性インフルエンザ予防
- MT-5199(日本)
遅発性ジスキネジア
- MT-6548(日本)
腎性貧血
- MT-5547(日本)
変形性関節症

- MP-513(インドネシア)
2型糖尿病
- TA-7284(インドネシア)
2型糖尿病
- MP-214(韓国、台湾)
統合失調症
- MCI-186(スイス)
筋萎縮性側索硬化症

- ハバスタン(中国)
虚血性脳梗塞急性期

治療対象疾患

- : 自己免疫疾患
- : 糖尿病・腎疾患
- : 中枢神経系疾患
- : ワクチン
- : その他

*1 : 治験依頼者: ヤンセン リサーチ アンド デベロップメント
*2 : 阪大微生物病研究会(日)と共同開発

主な導出品 (フェーズ3以降)

フェーズ3

- TA-7284(国際共同治験)*1
糖尿病性腎症
- MT-4580(日本)
副甲状腺がんおよび原発性副甲状腺機能亢進症における高カルシウム血症
- MT-210(米国、欧州)
統合失調症

申請

- MT-4580(日本)
維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症
- TA-7284(米国、欧州)
心血管疾患の既往がある、または心血管疾患リスクがある2型糖尿病における死亡リスク低減(CANVAS/CANVAS-R)
- FTY720(米国、欧州)
小児・多発性硬化症

注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。